

来ぶらり

図書室だより き て ぶ ら り

夏号

今金町民センター図書室
〒049-4308
瀬棚郡今金町字今金68
TEL & FAX 0137-82-2822
第34号 2022.6.17 発行

読書と作文のまち いまかね

図書室では、5月より体育館へ出張貸出を始めました。次回は7月26日。絵本や子育て、小学生向けの本を中心に貸出します。ぜひ、お立ち寄りください。

2022年度 今金町民センター図書室利用案内

開室日

水・木曜日 13:00～20:00
金曜日 13:00～17:00
土・日曜日 9:00～17:00
(12:00～13:00は閉室)

休室日

月・火曜日
年末年始
※火～日曜日の閉室時の本の返却は1階事務室でも行えます。総合体育館入口の返却ポストもご利用ください。

■今金高等養護学校生の実習が行われました

今金高等養護学校の生徒が職場実習として、図書室での仕事に取り組みました。実習期間中は室内の清掃や返却本の除菌作業、カウンター業務などを行いました。また、おすすめの本のPOP作りも行いました。図書室カウンターに掲示していますので、ぜひご覧ください。



おはなし会が始まるよ！

「おはなしころりん」

7月 9日(土) 絵本読み聞かせ

9月10日(土) あおぞら図書館

移動図書館車ブックン

運行予定日

7月12日(火)・9月6日(火)

※日程が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

☆出張貸出☆

7月26日(火)

10～11時30分

場所：総合体育館

家読(うちどく)4コマまんが

※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動



今金町生涯学習情報誌 いまナビ

～学びの“今”をナビゲートする～ 第25号

令和四年
六月十七日

発行日:令和4年6月17日
発行:今金町教育委員会
編集:社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金48番地の1
TEL. 0137-82-3488
FAX.0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様に教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。

■あなたも受検しませんか？「いまかね学検定」のお知らせ

今金町歴史をたどる会では、クイズ形式で楽しく町の歴史や文化、自然を学べるテキスト「いまかね学検定公式問題集」を発行しています。

当会では、平成29年度発行の初版本がなくなったことから、昨年度に町の補助を受けて改訂版の作成にとりかかり、このたび発行しました。今回の改訂では、100問中11問が新しい問題に変更されるなど、より親しみやすい内容になっているとのこと。

検定試験は、本問題集から無作為に50問が抽出され、1問2点の100点満点方式で行われます。下記のとおり検定試験が予定されており、受検申込みは教育委員会で随時受け付けています。

問題集は町教育委員会で希望者に無料で配布しています。受検を希望される方はもちろん、問題集に興味のある方にも配布していますので、どうぞお気軽にお尋ねください。



検定試験日のご案内

令和4年8月7日(日) 午前10時00分 開始

今金町総合体育館研修室

■石器づくり体験やってみませんか？

ピリカ旧石器文化館では、「ピリカの旧石器人から生きる力を学ぶ！」ことをテーマに、当時の人々のモノづくり体験講座を定期的に開催しています。

このたび、下記の日程で石器づくり体験会を開催しますので、この機会にぜひご参加ください。学芸員の展示解説もあります。

日時：7月31日(日) 午後1時30分から
会場：ピリカ旧石器文化館
講師：宮本雅通学芸員
参加料：500円/人
対象：小学校5年生以上ならどなたでも



■ ピリカ旧石器文化館の新スタッフ！ よろしくお願ひします



4月から新しく今金町に地域おこし協力隊としてやってきた矢原史希（やはらふみき）です。普段はピリカ旧石器文化館にいて、来館される方の受付や展示解説などを行っています。わたしが普段いるピリカ旧石器文化館では、ピリカ遺跡の出土品のほか、ピリカ遺跡に人々が暮らしていたおよそ2万年前の氷河期の様子や、国指定重要文化財などを見ることができます。日本の旧石器時代を代表する遺跡として紹介されたこともある、世界に誇れるピリカ遺跡をぜひ見学に来てください。

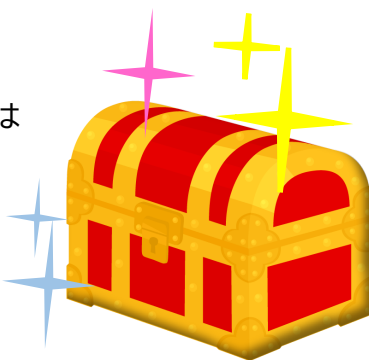


また、館内ではミュージアムショップでのお土産販売以外にも、遺跡についてのクイズに正解すると、記念品をプレゼントする企画もやっていますので、この機会にチャレンジしてみたいかたがででしょうか。それでは、ピリカ旧石器文化館でお待ちしております。

■ 第3回いまかねエッセイ(作文)コンテスト 作品募集中！

第3回いまかねエッセイ(作文)コンテストが今年度も行われます。今回の募集テーマは「宝物～ぼく・わたしの大切なもの・言葉・人」です。みなさんにとって「宝物」は何ですか？「宝物」に関わる思いをエッセイにしてみませんか？ 募集期間は令和4年7月29日までとなっています。

詳しい募集要項等は教育委員会HPに掲載されています。たくさんのご応募お待ちしております。



コラム 話すこと、聞くこと

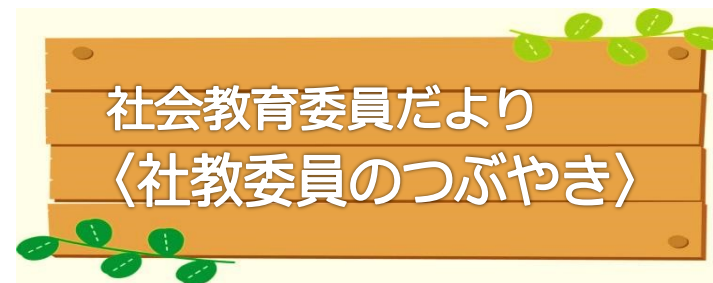
ながい あきら
教育委員会 永井 章 委員

ちょっと気付いたことがあります。それは、これまで続いたコロナ禍で、誰かに話をじっくり聞いてもらうことがほとんどなかったことです。

最近、会議などで話をしたり、聞いたりするのがとても新鮮で、スッキリした気持ちになりました。自分の思っていることを話し、人に聞いてもらうことが、ストレス解消の一つになっているのかもしれません。

人に話すことは、人の話を聞くことにもなります。例えば10人のグループがあるとして、1人5分ずつ話をすると、全員が話し終わるまでに50分かかります。同時に、そのうちの45分は他の9人の話を聞くことになります。45分も人の話を聞くのは、なかなか大変なことで労力が必要だと思いませんか？

そう考えると、話す力よりも聞く力の方が必要で、大切なことだと思います。そろそろ、色々な人と話をし、また話を聞いて、心をアップデートしていきたいですね。



社会教育委員によるコラムリレーを掲載しています！

<今金町社会教育委員会>

委員長 山崎 周一	副委員長 日置 勇馬
委員 久ヶ澤サユミ	委員 飯出 広行
委員 久慈 学	委員 水戸部明子
委員 和田 欣也	委員 安西 朋之



男しゃくの花

ひ お き ゆ う ま
副委員長 日置 勇馬(農業)

大雪だった冬が明け、春の蒔き付け田植えも順調に進み、褐色だった田畑も彩りはじめました。5月に入り、当町におきまして新型コロナウイルスの感染が拡大し、一時はどうなることかと思いましたが、各関係機関の皆様のご尽力により、落ち着きを取りもどしてきています。

この3年間で私たちの生活が一変したのは言うまでもなく、現在も様々な制約の中での生活となっています。とりわけそのしわ寄せは学生たちにかかることが多く、各種行事ごと、スポーツ少年団活動等にも大きな影響を与えてしまっています。また町民の皆様方の生涯学習におかれましては例外ではなく、一日でも早く日常が戻って来ることを願っております。

そのような中、今年も間もなく、今金男しゃくの花が緑色の畑を白く彩り始めるでしょう。この数年、ガラリと変わってしまった世界で、毎年変わらず今金町を明るく照らしてくれています。今金町のシンボルでもある今金男しゃくですが、収穫までのほんのわずかな期間だけしか見ることはできません。

ぜひ、今年は今まで以上に注目してご覧ください。少しでも皆様の癒しになれば幸いです。



今金町商工会女性部 設立50周年を迎えて

く が さ わ
委員 久ヶ澤 サユミ(自営業)



今から50年前、札幌オリンピックの開催や沖縄の本土復帰、上野動物園でのパンダ公開と様々な出来事があった昭和47年、今金町商工会で婦人部（現：女性部）が設立しました。

改めてこの50年を振り返ると、産業まつりに協賛した「ビール祭り」の開催や「千人おどり」の参加など、設立初年度から精力的な活動を行ってきました。

私が女性部に加入して10年余りが経ちましたが、女性部では活動歴も年齢もまだまだ若手です。

次世代へ繋ぐと言えばよく「若い力」と表現されますが、若い人だけに限らず60代・70代、それ以上の世代でも、それぞれの時代を生きている人たちが残すものは全て新しい時代へ繋がっていきます。

女性部で活動していると、先輩方の力なしにはできない！といったことは多く、こうした元気でパワフルな方々がいてくれるからこそ、50年の節目を迎えられたのだと思います。

商工会女性部は「幸せ届ける 店の花～♪」これからもマチの元気なお姉さんたちをよろしくお願いしますね！



▲商工会婦人部が参加した千人パレード
(広報いまかね No.171より)